

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

一般社団法人 アクティブ ケア アンド サポート

②施設・事業所情報

名称：菊名こども園	種別：認可保育所
代表者氏名：氏 友香梨	定員（利用人数）： 60（59）名
所在地：横浜市港北区錦が丘19-18 郵便番号：222-0013	
9EL：045-947-2020	ホームページ： http://kodomomori.co.jp/ki/
（施設・事業所の概要）	
開設年月日 2020年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 こどもの森	
職員数	常勤職員： 11名 職員数
専門職員	（保育士） 10名 専門職員
	（栄養士） 1名
施設・設備の概要	（居室数）
	（設備等）
	乳児室・ほふく室2、保育室・遊戯室2、事務室・医務室1、調理室1、更衣室1、倉庫2
	園庭、避難階段、空調設備、厨房設備、沐浴設備、トイレ、洗面所

③理念・基本方針

- ①基本的な生活習慣を身に付け、健やかな成長を培う。
- ②遊びや生活を通して人との関わりを多く持ち、豊かな心情や人を大切にすることを育む。
- ③様々な経験を通して豊かな感性や想像力を育む。
- ④生活の中で言葉をよく聞き、よく話す環境を作り、言葉への興味や関心を育む。
- ⑤家庭的な雰囲気の中で安心して自分を表現する力を培う。

④施設・事業所の特徴的な取組

本園は、JR横浜線と東急東横線の菊名駅から徒歩5分のところにあります。2020年4月に開設した、定員60名の比較的に新しい園です。園舎は木造二階建て、広い園庭を有しています。
特徴的な取組として、スケッチブックやデジタルフォトフレーム、掲示物を利用した「見える保育」を実行しています。保護者の負担を減らすことを心がけ、家庭からの持ち物と持ち帰る物を減らしています。給食の状況を理解してもらえよう保護者を対象に試食会を開催しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年7月1日（契約日） ～ 2023年4月8日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	なし 回（ 年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

<特長>

① 子どもの指導計画を職員全員で作成し、成長を育んでいます

「年間指導計画」及び「月間指導計画」の作成に、担当職員（保育士）、看護師、栄養士などが参加し、保護者の意見や意向を確認しています。子どもに対する保育の状況や発達記録などを踏まえ、多職種の職員が話しあい、作成しています。0～2歳児は個別指導計画を、幼児（3～5歳児）はクラスごとにそれぞれ指導計画を作成し、保育を実践しています。個別指導計画には子ども一人一人の成長する姿を捉え、目標を明示しています。園の目標を「健康で丈夫な子・やさしい気持ちの子・あいさつのできる子・豊かな表現のできる子」としています。

② 充実した職員研修制度を整え、計画的に実施しています

本部主催の研修として、職員のレベルに合わせた研修（新卒マナー研修、2年目研修、リーダー研修など）、及びスキルアップのための研修（気になる子ども研修や絵本研修など）を計画し、傘下のグループ園に周知・実施しています。外部研修として、自治体や関係団体主催の研修の受講を勧めています。今回の利用者調査には、「先生方の対応がしっかりされているのは、園側で教育やカリキュラムなどしっかりしたものがあるのだろうなあと感じています。」という保護者のコメントがありました。

③ 保護者の負担を考え、持ち物の軽量化に取り組んでいます

パンフレットに持ち物について記載しています。子ども共通の持ち物は、着替え（3組程度）、及び午睡用バスタオル（2枚）とし、食事用エプロン、口拭きタオル、手拭きタオル、うがい用コップなどは、園で用意しています。また、オムツやおしり拭きタオルについては外部の専門業者によるサブスクリプションを紹介しています。こうした対応は、保護者に好評とみられています。

<今後期待される点>

① 安全性や清潔についてさらなる工夫が望まれます

今回の利用者調査の結果には、園の生活における安全対策（問6）及び清潔（問9）について、少数ながら、飛び出しや職員配置、故障修理、室内清掃など気になる点が記述されていました。園内の環境整備に努めているなかで、保護者の見方や意見などを踏まえたさらなる対応が望まれています。

② 困った時に外部の人に相談できることを周知することが期待されます

「運営規程」に、苦情・要望に係る相談窓口として園長を苦情解決責任者とし、「苦情に関する規程」により適切に対応し、本部にも相談窓口を置いているとしています。今回の利用者調査では、「問17.困ったときに、職員以外の人にも相談できることをわかりやすく伝えてくれたか」に、「はい」と答えた人は11人（28%）に留まりました。「非該当」と答えた人が22人（55%）と半数を越える中でも少ないと見られます。入園時や懇談会などで第三者委員の存在を含め周知することが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回、第三者評価を受審し、当園が提供している保育サービスの質について、専門的かつ客観的な立場から評価を頂きました。

また、多くのご家庭から園についての評価をご回答頂き、大変有難く感じております。新型コロナ禍での開園、子ども達の為に何ができるのかともどかしい思いをした

3年間であり、保護者の皆様にも満足いくサービスができているのかと不安に思うこともありましたが、温かいお言葉を頂き、嬉しく思います。

今後、評価の高い点についてはさらに推進し、また改善を求められた点については、職員一体となり保育サービスの質の向上に努め、より良い施設を目指していきたいと思えます。

⑧第三者評価結果
別紙2のとおり